

花南地区コミュニティ会議

平成29年度事業報告及び収支決算

1. 平成 29 年度事業報告

(1) コミュニティ会議本部事業

担当部会	事業名	事業内容	事業費
総務企画部会	① 広聴・広報活動	コミュニティ会議の活動やまちづくりへの理解と関心を深めるため「花南コミュニティだより」を第 78 号から第 99 号まで、過去最多の計 22 回発行した。4/15、7/15、10/15、3/15 は 2 色刷り 4 ページを発行した。	259,200 円
	② 新花巻発見探訪ツアー (10 月 5 日) 22 人参加	宮野目地区の文化財、施設等について理解を深めた。訪問先は羅須地人協会、いわて花巻空港、花巻文化村、宮野目一里塚、花巻市交流センター、イギリス海岸。	47,188 円
	③ 人材育成 (6 月 10 日から 8 月 5 日まで全 5 回講座) 受講者 11 人	まちづくりを担う人材の育成と確保を目的に「上館協働塾」を開催した。 1. 開講式：花南のまちづくり 6/10 2. 宮沢賢治と花南地区（公開講座） 6/24 3. まちづくり・NOW 7/15 4. まちづくりワークショップ 7/22 5. まちづくりワークショップ 8/5	51,307 円
	④ 国際交流 (12 月 23 日) 留学生 7 人（中国、韓国、モンゴル）、富士大生 3 人、南中生 9 人 会場＝花南振興センター	富士大学の留学生と南城中学校生徒の交流を目的に開催した。ピンポンゲーム大会（卓球ダブルス）と賢治の短歌百首カルタ遊びでお互いの緊張をほぐし、その後、意見交換会・手巻き寿司会食で交流を深めた。留学生から花巻は静かで勉強しやすく人も優しくて親切な方が多いと感想が寄せられるなど、中学生と楽しく意義のある時間を過ごした。	45,138 円

担当部会	事業名	事業内容	事業費
総務企画部会	⑤ 講演会開催事業 六華亭遊花師匠落語公演 (7月13日、南城中学校体育館) 生徒・教職員・高齢者、女性学級・一般 計350人参加	講演会事業の一つとして、南城中学校体育館を会場に第4回花南寄席を開催した。当日は、国際姉妹都市のホットスプリングス市教員3人が来校しており中学生と一緒に日本の伝統芸能である落語を鑑賞。寄席では噺を2席と落語の「そば食い」の演技に中学生とホットスプリングス市教員、南城中教員が挑戦し、会場の笑いを誘っていた。	206,127円
	⑥ 花南の明日を語る懇談会 (4月23日) 70人参加	コミュニティ会議の新たな10年を迎える年となることから、高松第三行政区ふるさと協議会の熊谷哲周事務局長を講師に招き、地域資源と人材を活かした高齢者支援と地域活性化の取組みについて事例発表いただき、住民主体のまちづくりについて理解を深めた。	10,000円
	⑦ 富士大学紫陵祭 (10月14、15日)	「包括連携に関する協定」を結ぶ富士大学より学園祭へブース出展の依頼があり初参加。地域と富士大学との交流やコミュニティ会議の活動をパネル展示とDVD上映で情報発信した。また、花南地区の農作物を格安で販売し好評を得た。	14,605円
生活環境部会	① 救命講習会・救急法体験 (9月6日) 63人参加	救急の日にちなみ、救命講習会を開催し、心肺蘇生法等について理解を深めた。また、自衛消防訓練も行い避難訓練・水消火器による消火訓練を実施。講師は、花巻中央消防署職員が務め、消防車両も持ち込み消防に関する幅広い知識を得た。講習会后、自家発電機を使って炊いたご飯でおにぎりをつくり、炊き出しを体験した。	27,786円

担当部会	事業名	事業内容	事業費
生活環境部会	② ボランティア支援	<p>南城小学校ボランティア委員会の空き缶プルタブ回収を支援するため、振興センターに回収窓口を開設し小学校へ提供した。数量は 37.5kg。</p> <p>また除雪機の貸出、点検、保険加入によりボランティア除雪を支援した。</p>	88,526 円
	③ こども 110 番の家講習会 (2月21日) 35人参加	<p>子どもの見守りと犯罪抑止力を高める「こども 110 番の家」は、花南地区内有志の家庭や事業所など 38 カ所の協力員で構成されている。この協力員と防犯協会等を対象に講習会を実施。講師は花巻警察署生活安全課職員が努め、地域で見守ることが一番防犯に役立つことを再認識した。</p>	2,160 円
	④ AED 整備	<p>花南振興センターに設置している AED 装置のバッテリーを定期交換し整備した。</p>	34,884 円
保健福祉部会	① 世代間交流 (8月1日) 児童約 100 人、 花南老連・食改協等 40 人参加	<p>花南老連、花南食改協の皆さんに協力をいただき、児童、親、祖父母世代の交流会を開催。昔遊びや昼食会などを通じ世代を超えて楽しく交流を深めることができた。また、新設の学童クラブも加わり参加人数が増えた。</p>	83,875 円
	② こどもひろば支援 (毎月第3火曜日開設)	<p>子育てのアドバイスや、親どうしの交流の場として、花南在住の保育士や教員経験者、民生委員など有志の皆さんが開設している「かなんこどもひろば」へ、文具・食材に係る経費を支援した。</p> <p>就学前の幼児は延べ 191 人、保護者家族は延べ 154 人が利用した。</p> <p>季節の行事ごとに花南食改協の皆さんがおやつやデザートに腕を振るっていただいた。延べ 112 人の運営スタッフ（食改協除く）の皆さんがこどもひろばを支えた。</p>	26,014 円

担当部会	事業名	事業内容	事業費
保健福祉部会	③料理教室 男の料理教室 親子料理教室 (1月13日) 12人参加	<p>男の料理教室は、参加希望者が少なく事業を中止した。</p> <p>親子料理教室は、市の「食べて花まる講座」と共催し市健康づくり課より講師として管理栄養士、保健師を派遣いただいた。内容は郷土料理に挑戦し、花巻まめぶ汁・豆ぎんとう・椿餅を親子で協力しながら作り、「楽しく美味しい料理を作れて良かった」など感想が寄せられ、料理と食育の大切さを知る機会となった。</p>	3,240円
	④介護・認知症予防講演会 (12月13日) 55人参加	<p>「認知症の理解と家族支援」をテーマに講演会を開催。講師に認知症対応グループホームを数多く立ち上げた介護支援専門が努め、講演前段では、運動機能回復及び認知症予防の体操を行い、わかりやすい言葉と参加者への問いかけを織り交ぜた講演会に、「楽しく興味深く聞いた」などの感想が寄せられ、認知症の理解が深められた。</p>	10,000円
産業振興部会	①宮沢賢治詩碑 周辺プランター 花壇設置 (7月26日～10月16日)	<p>全国から訪れる賢治ファンをきれいなお花でお迎えするため、宮沢賢治詩碑に続く賢治文学散歩道にプランター花壇100個を設置。南城保育園児13人と協力しプランターに300株のベコニア(花)を植栽した。</p>	38,614円
	②景勝地管理	<p>桜並木整備事業で植樹した不動町地内及び外台「古川」周辺の環境整備のため雑草等の刈り払いを行った。</p>	1,166円

担当部会	事業名	事業内容	事業費
教育文化 部会	①スポーツ交流 第7回花南地区 グラウンドゴルフ大会 (9月31日) 自治会9チーム 参加	スポーツを通じて住民の交流を深めるため「第7回花南地区グラウンドゴルフ大会」を開催した。当初、5月13日を予定していたが雨天、グラウンド不良のため延期し秋の開催となった。選手・審判の参加者は86人。山の神地区が初優勝に輝いた。	62,797円
	②児童生徒の部 屋開設 ・夏＝延べ33人 ・冬＝延べ32人	夏休み・冬休み中の児童生徒の自主学習を支援するため、児童生徒の部屋「自学館」をそれぞれ5日間開設した。花南在住の学校長OBの皆さんが助言にあたった。	810円
	③花南地区文化 祭 (11月11、12日)	芸術の秋恒例の「第39回花南地区文化祭」を実行委員会により開催した。大谷地太神楽と成田神楽の郷土芸能鑑賞会のほか、幼保育園児、老連、自治会、振興センター利用団体等のステージ発表や作品展示に、多くの協力を得て開催することができ2日間多数の観客が来場した。	140,109円
	④花南地区民ふ れあい登山 (7月21日) 20人参加	花南地区住民を対象にふれあい登山を2回計画した。1回目は畚岳(八幡平)に登山。2回目の姫神山は雨天と長雨による登山道不良により中止した。スタッフは花南地区在住者で構成し、講師は教育文化部会の専門委員が努めた。	15,280円
	⑤親子工作教室 ・8月5日25人 ・1月6日20人	夏休みと冬休みの工作を支援する「親子工作教室」を開催した。夏休みは「木の実でつくろう」、冬休みは「切り絵」に挑戦し親子で協力しながら作品を完成させた。どの作品も世界に一つの力作がそろい、好評であった。	17,000円 材料費は 参加者負担

担当部会	事業名	事業内容	事業費
教育文化 部会	⑥自然観察会 ・6月20日37人 ・6月30日24人	自然観察会を2回計画したが1回目(5月15日・万寿山)は雨天中止。2回目は奥入瀬溪流(十和田市)、1回目の振替えとして滝沢森林公園と岩手山焼走り溶岩流それぞれで、植物や自然を観察した。	100,493円
	⑦花南高齢者学級、かなん女性学級	生涯学習事業として花南高齢者学級とかなん女性学級を開講した。両学級とも6月から2月にかけて全7回の講義を行い、高齢者学級は延べ112人、女性学級は延べ157人が受講。さまざまな学びを通じて、健康で潤いと生きがいを身につけるとともに、受講者の交流を深めた。	114,362円
	⑧習字教室 (1月9日、11日) 17人参加	書道の練習や書初めを通じて児童の学習意欲を高めるため「こども書道教室」を開催。参加者一人ひとりの個性が光る見事な作品を書き上げた。	23,948円
	⑨賢治さんゆかりの地を歩く (10月14日) 11人参加	宮沢賢治ゆかりの地を歩き、賢治が暮らした明治から昭和初期の花巻に想いを巡らせながら賢治の足跡を探究した。今回は岩手軽便鉄道跡地周辺に点在する賢治さんスポットを散策した。	600円

(2) 地域づくり交付金事業(地域づくり支援事業)

(単位：千円)

事業名	事業内容	交付金
道路整備	道路舗装(100%支援) 4路線 南城地内1路線、山の神地内2路線、 大谷地地内1路線	4,448
道路施設整備	①側溝整備(100%支援) 2路線 桜町一地内1路線、南城地内1路線 ②カーブミラー(100%支援) 1基 十二丁目地内1基	1,473
生活環境整備	①街路灯整備(100%支援) 新設6灯、修繕6灯 桜町二(修繕1)、桜町四(修繕2)、成田(修繕3)、 山の神(新設1)、大谷地(新設5)	553
	②ゴミ集積所整備(75%支援) 大谷地(新設2棟)	396
	③掲示板整備(75%支援) 大谷地(新設1)	195
	④物置倉庫整備(75%支援) 諏訪(新設1)	421
	⑤火の見櫓整備(75%支援) 大谷地(塗装1)	88
自治公民館整備	自治公民館の修繕・備品購入(50%支援) 諏訪公民館(掃除機整備)、新仲公民館(トイレ改修)	173
防災対策	防災研修会開催(50%支援) 山の神(研修視察)	43
団体活動支援	①花南教育振興協議会(事業支援) (定額)	40
	②南城小学校PTA(さわやかコンサート支援) (定額)	30
合計		7,860

(3) 花南振興センター管理事業

業務内容	①施設の利用受付及び貸出	
	・開館日数	359日(12月29日～1月3日休館)
	・利用日数	353日
	・利用者数	延べ 16,015人
	②使用料の徴収	
	・施設使用料(年間)	629,610円
	・同 減免額	582,310円(免除)
	・冷暖房使用料	90,680円
	③修繕・備品整備	
	・卓球台1台購入	91,260円
	・電話/FAX機購入	14,000円
	・体育館、第2会議室修繕	50,920円

(4) 花南地区社会体育館管理事業

業務内容	①施設の利用受付及び貸出	
	・開館日数	359日(12月29日～1月3日休館)
	・利用日数	353日
	・利用者数	延べ 13,666人
	②修繕整備	
	・バスケットゴール修繕	46,440円

2. 平成29年度収支決算

(1). 収入

(単位:円)

項 目	当初予算額	現計予算額 ① (3/16 補正)	決 算 額 ②	比 較 ②-①	備 考
交 付 金	11,720,000	11,720,000	11,720,000	0	花巻市地域づくり 交付金
委 託 料	5,686,000	5,686,000	5,686,000	0	指定管理委託料
繰 越 金	1,000	1,000	1,110	110	前年度繰越金
雑 入	1,000	1,000	1,058	58	預金利息 58 円 寄付金 1,000 円
合 計	17,408,000	17,408,000	17,408,168	168	

(2). 支出

(単位:円)

項 目	当初予算額	現計予算額 ① (3/16 補正)	決 算 額 ②	比 較 ②-①	備 考
1. 地域づくり交付金事業	11,722,000	11,722,000	11,721,073	△927	(1)+(2)
(1) 事務費	2,460,000	2,425,000	2,435,844	10,844	
1) 報酬	360,000	360,000	360,000	0	
2) 日当	98,000	98,000	97,000	△1,000	
3) 賃金	1,300,000	1,300,000	1,271,690	△28,310	
4) 需用費	502,000	457,000	493,871	36,871	
5) 役務費	200,000	200,000	203,783	3,783	
6) 備品費	0	10,000	9,500	△500	
(2) 事業費	9,262,000	9,297,000	9,285,229	△11,771	
1) 本部事業	1,720,000	1,437,000	1,425,229	△11,771	
2) 地域づくり交付金事業 (地域づくり支援事業)	7,542,000	7,860,000	7,860,000	0	

項目	当初予算額	現計予算額 ① (3/16 補正)	決算額 ②	比較 ②－①	備考
2. 振興センター管理事業	5,217,000	5,217,000	5,217,155	155	
(1)報酬	240,000	240,000	240,000	0	
(2)賃金	140,000	140,000	145,000	5,000	
(3)給料	4,300,000	4,300,000	4,301,032	1,032	
(4)需用費	477,000	337,000	390,585	53,585	
(5)手数料	60,000	60,000	49,278	△10,722	
(6)備品費	0	140,000	91,260	△48,740	
3. 社会体育館管理事業	469,000	469,000	469,000	0	
(1)報酬	240,000	240,000	240,000	0	
(2)賃金	170,000	175,000	175,000	0	
(3)需用費	59,000	54,000	54,000	0	
合計	17,408,000	17,408,000	17,407,228	△772	

収入 17,408,168 円 － 支出 17,407,228 円 ＝ 940 円 (次年度へ繰越)